

弊社エンプロが中日新聞で紹介されました。

名古屋を中心にパートタイム型人材派遣事業を手掛ける会社「エンプロ」（中区丸の内二）と、託児を引き受ける支援者を見つけられる登録制サイト「子育てシェア」の運営会社「As Mama（アズママ）」（横浜市中区）の二社が協力し、結婚や出産後も働きたい女性を支援する新たな取り組みを始めた。

（梅田歳晴）

中区の派遣会社×託児依頼サイト

エンプロには名古屋の女性を中心に約五千三百人が登録しているが、仕事と育児の両立に悩む人が少なくない。採用時の会社訪問や短時間の仕事、急な残業など子どもの送迎や託児が必要になったとき、アズママのサイト「子育てシェア」で、子どもを引き受けてくれる知人や友人を見つけ、気軽に依頼できるようにする。

「子育てシェア」の登録者は二万人。基本的には友人や知り合いなど、顔見知りにならなければいけない設定になっている。エンプロに登録する女性たちが、このサイト内で「コミュニティー」をつくり、主にその枠内でやりとりする。

今月十五日に第一回の

働くママ支援へタッグ



子どもを預け合うきっかけをつくる集まりに参加した人たちは千種区のLDK覚王山キッズルームで

説明会と懇親会が千種区ス、LDK覚王山キッズ田代本通二の交流スペースルームで開かれ、両社の

社員やエンプロの登録者ら十数人が集まった。それぞれが働きたいという意欲や、家族以外の支援を求めたいという意見を話し合っていて親睦を深めた。

アズママの事業推進チームマネジャー、北林美沙子さん（三）は「同じ課題を持つ仲間内で助け合うことで、地域のつながりを強くすることができたら」と話す。

五歳と二歳の子と、英国人の夫がいる瑞穂区のペイン照美さん（三）は「こういうコミュニティーがあると助かる。ぜひ活用したい。友達にも教えようと思う」と話した。

サイトでは、登録されている顔見知りの複数の知人に一斉に依頼を発信できる。依頼者は支援者に謝金（一時間五百〜七百円）を直接支払う。不慮の事故には、損害補償保険が最高五千万円まで適用される。（☎エンプロ 052（203）4510）